

白鷹町過疎地域持續的発展計画 【概要版】

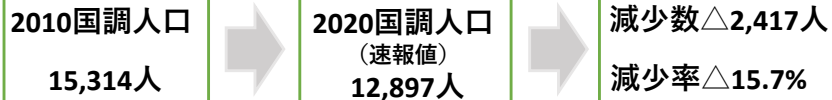
令和3年9月
白鷹町企画政策課

白鷹町過疎地域持続的発展計画の基本的な方針

情勢変化

・白鷹町過疎地域自立促進計画（平成22年～令和2年）により産業活性化や定住促進、子育て支援、教育、地域コミュニティ振興等による人口減少対策等を実施。

・過疎からの脱却、自立を目指すも加速する人口減少。



・新型コロナウイルスの影響による新しい生活様式への変化。

・人口減少に適応しつつ、社会情勢の変化に対応する公共インフラ再整備の必要性。

・官民挙げたデジタル化の加速など。

(デジタル・ガバメントの確立、教育・医療のオンライン化、デジタルデバイドの解消等)

課題

項目	課題
産業の振興	農林業の担い手不足、鳥獣被害の増加、若者等に魅力ある就労環境づくり、ポストコロナの観光施策など
交通通信体系の整備等	高齢者等の交通利便性の確保、デジタルデバイドなど
生活環境の整備	賃貸住宅の需要と供給のアンバランス、自然環境の保全、頻発化する災害への対応 など
高齢者等の保健及び福祉の向上	出生数の減少、増加する高齢者世帯の支援など
医療の確保	開業医の減少、医療需要の高度化・多様化、町立病院経営改善 など
教育の振興	多様なニーズや社会の変化に対応した教育、県立荒砥高等学校の存続 など
地域文化の振興	地域文化の後継者不足、地域文化消滅による地域コミュニティの希薄化 など
集落の整備	地域力の低下、コンパクトなまちづくり、空き家の利活用 など

新計画 自立促進から『持続的発展』へ



第6次白鷹町基本構想に掲げる将来像『人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち』に以下の視点を加えることで、本町の持続的な発展に寄与

○地域、住民、学校の連携による人材の育成

- ・結婚・出産の希望を叶え子育てしやすい環境の実現
- ・地域づくりをけん引するリーダーの育成
- ・伝統技術・伝統工芸を伝える後継者の育成
- ・農林業の多様な担い手の確保・育成

○新しい人の流れと人と地域のつながりの創出

- ・ポストコロナ、東京一極集中変化の兆しに対応した移住施策の推進
- ・町の魅力再発見とPR策の充実（SNSの活用等）
- ・スポーツを核とした世代を超えたつながりによる郷土愛の育成
- ・都市との交流推進

○しごとづくりの新たな展開

- ・地域資源を活用したスモールビジネス（地域資源の産業化等）
- ・地域資源・人材を結んだ新たな価値の創出
- ・複業化・他業化のモデルケース創出
- ・森林資源を地域内で持続的に循環させ、地域活性化をもたらし仕組みの構築

○集落づくりのための組織とネットワーク

- ・コミュニティセンターを核とした住民参画による地域づくり
- ・人口減少に対応した保健・医療・福祉の一元化と医療体制の確保
- ・複数の集落の広域連携・機能再編による集落機能の確保
- ・防災・減災力の強化

○過疎地域の特性を活かした教育の展開

- ・地域・住民・学校の連携
- ・郷土への誇りと愛着を持てる教育の展開（町の産業を学ぶ機会の創出）

○行政のデジタル化とSociety5.0の可能性

- ・革新的な技術の活用（スマート農林業・遠隔診療・遠隔教育等）
- ・デジタルデバイド（情報格差）の解消

○再生可能エネルギーの活用

- ・脱炭素化に向けたエネルギー・資源政策

※スモールビジネス…小規模かつ少ない資金で始められるビジネス
近年はフリーランスの働き方も広がりつつある

※デジタルデバイド（情報格差）…インターネットを使える人と使えない人との格差

人口減少の加速化による
町民力の低下懸念

誰が、どのような体制で
この計画を実行していくか

持続的に推進していくための
体制整備が必要不可欠

・地域づくり人材確保の
体制整備の必要性

・各地域づくりの核となる
コミュニティセンター
の運営力の強化の必要性

・地域資源を活かした、
持続可能な産業振興を効果的に
促進する仕組み

等の視点が必要

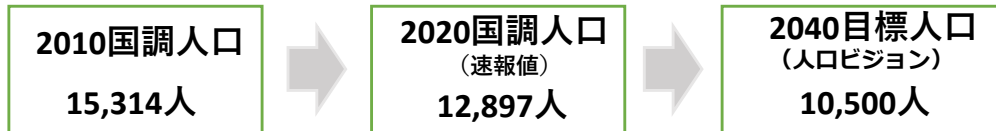


白鷹町過疎地域持続的発展計画の概要（基本方針・基本目標等）

基本的な事項

- (1) 白鷹町の概況
- (2) 人口及び産業の推移と動向

人口の推移と今後の見通し



- (3) 白鷹町の財政の状況

地域の持続的発展のための基本方針

- ・ 持続的発展の理念 『共創のまちづくり』
 - ・ まちの将来像 『人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち』
- 持続的発展の理念と、まちの将来像に基づき、第6次総合計画に掲げる以下の4つの基本目標のもと、持続的発展の視点を加味し、各施策を推進。本町の持続的な発展を目指す。

まちづくりの目標	施策の大綱	各施策
豊かな自然に包まれ、だれもが住みよく、安心・やすらぎを感じる「まち」づくり	<ol style="list-style-type: none"> 1. 豊富な資源の管理と有効活用 2. 持続可能な循環資源の利用 3. 安心して暮らせるまちづくり 4. 雪に強く住み続けられる環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな森林の保全/魅力ある農村・農地をつくる/適正な土地利用/快適で潤いのある水環境 ・再生可能エネルギー利用の推進/環境・景観の保全/廃棄物処理を推進/環境美化推進 ・安心して暮らせる医療体制/思いやりのある福祉環境、健康づくりの推進/心、情報、交通のバリアフリー/サイバーセキュリティ・道路/居住環境・住宅整備/雪に強いまちづくり、防災、気候変動対応/既存建築ストックの有効活用
夢を持ち郷土を愛する「ひと」づくり	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てしやすい環境づくり 2. 次世代の人材(財)育成 3. 文化・スポーツ等を核とした地域活性化 4. 新たな人の流れの形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て環境の充実・維持/安心して子どもを産み育てられる環境/白鷹の子どもを育成 ・地域・人を知る教育の推進/質の高い教育を推進/高等教育等の充実/次代の親育成 ・芸術文化、伝統芸能、スポーツ推進/生涯学習推進 ・U I Jターンを推進/交流推進/起業、就業支援/地方創生の推進
地域資源を活かし、魅力と活力にあふれる「しごと」づくり	<ol style="list-style-type: none"> 1. 白鷹らしい産業の振興 2. 生産性向上に向けた環境整備 3. 稼げる産業の振興 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業(経営体の育成・確保、スマート農業の実現)/林業(成長産業化、新たな森林管理システムによる森林経営管理の集積・集約化)/商工業(事業承継、適切な新陳代謝の促進)/食×観光 ・安心できる労働環境/産業人材の育成/新たな産業の創出 ・若者が魅力を感じる産業づくり/豊かな資源を生かした特産品開発/6次産業化の推進
地域の個性を磨き、「連携する(つながる)まちづくり	※「まち」「ひと」「しごと」3側面をつなぐ取組	・特性を生かしたそれぞれの地域づくり/地域の担い手育成/コンパクト・プラス・ネットワーク/広域連携(定住自立圏等)

基本目標

・白鷹町まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略に掲げる『2040年で10,500人程度』を将来人口として、第6次白鷹町総合計画と整合を取りつつ、計画期間の目標を以下のように設定

項目	目標値
人口総数	12,300人程度(令和7年度末)
自然増減	出生数70人(年間)
社会増減	社会増減数▲24人(年間)

計画の達成状況に関する事項

・大学や金融機関、地域住民等により構成される白鷹町まち、ひと、しごと創生有識者会議において、毎年度、達成状況の評価を実施

計画期間

・令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5箇年

公共施設総合管理計画との整合

・本計画における公共施設等のあり方や今後の方向性については、白鷹町公共施設等総合基本計画に掲げる以下の基本的な考え方と整合性をとりながら、総合的な利活用を推進。

基本的な考え方	その取組
施設総量の縮減	既存施設の効果的な活用
施設の複合・多機能化	機能複合化の推進
長寿命化の推進	計画的な改修
民間活力の導入	民間の発想やノウハウの活用
広域連携の推進	相互利用・共同利用の推進

町所有施設の総延床面積(H27年度)約6.8万㎡からの縮減を図る

白鷹町過疎地域持続的発展計画に掲げる対策と主な事業計画

項目	対策	主な事業計画
移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	移住・定住の促進、地域間交流の推進、関係人口拡大、若者世帯の住環境支援、地域リーダーの育成、地域・人を知る教育/教育環境 など	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て支援住宅・若者定住促進アパート整備 ★若者世帯の住宅新築支援 ★移住推進に向けた体制・環境整備、移住定住への支援 ★新たなファンサイト開設による交流・関係人口拡大 ★聞き書き甲子園事業 ★地域おこし協力隊による地域資源の磨き上げと地域活性化 ★テレワーク、ワーケーションの促進 ★伝統工芸人材育成・伝統工芸技術保存支援 ★地域づくり人材のベースキャンプの検討 など
産業の振興	白鷹らしい産業の振興（農林業経営体の育成・確保、スマート農林業の実現、林業の成長産業化、商工業の事業継承、適切な新陳代謝の促進）、鳥獣被害防止、食×観光、紅花産地のブランド化や認知度向上、特色を生かした農工商観連携の推進、6次産業化の推進 など	<ul style="list-style-type: none"> ●地域資源を活用した6次産業化加工施設の整備 ●ふるさと森林公園再整備 ★買い物環境支援 ●農地集積促進に向けた基盤整備 ★スマート農林業導入支援 ★農畜産物や地域資源を活用した新商品開発に取り組む事業者支援 ★新たなビジョンによる森林再生と町産材利活用（都市との連携含） ★国税の特例・地方税の減収補填措置（業種に「情報サービス業等」を追加、新增設以外の改築、修繕等を追加） ★日本農業遺産認定及び世界農業遺産認定（見込）を契機とした日本の紅をつくる町推進事業 など
地域における情報化	デジタル活用の推進、デジタルデバイドの解消、デジタル化による町民サービス向上、スマート農林業（再掲）、防災・医療面でのICT活用、行政の効率化の推進 など	<ul style="list-style-type: none"> ★デジタルを活用した本町の特色や行政サービスのPR強化（SNSの活用等） ★子どもから高齢者までがICTを有効に活用できるようにするための支援 ★スマート農林業導入支援（再掲） ★次世代型行政サービスの推進 など
交通施設の整備 交通手段の確保	国道348号、西廻り幹線等の広域幹線道路の整備促進、町道の整備、農林道の整備、交通確保対策 雪対策 など	<ul style="list-style-type: none"> ●町道・農林道・橋梁の改修、長寿命化 ●鷹山地内への除雪機格納庫の整備 ★デマンドタクシーと循環バスを活用した利便性の向上 など
生活環境の整備	持続可能な上下水道、廃棄物処理及びし尿処理、生態系を含む豊かな自然環境の保全、住環境の整備、消防・防災の充実、交通安全、頻発化する災害への対応 など	<ul style="list-style-type: none"> ●農業集落排水（浅立・高玉）の公共下水道への統合 ●老朽水道施設及び設備の更新 ★美しい郷づくり推進会議と連携した環境施策 ★高齢運転者の交通安全対策 ●中丸公園再整備 ★きめ細かな防災情報配信サービス体制の運用（戸別受信機など） ★自主防災組織・消防団機能確保 など
子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	少子化対策、子育て環境の確保、婚活支援、高齢者の保健及び福祉の向上及び増進、思いやりのある福祉環境、男女共同参画社会の実現とワークライフバランスの推進 など	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て支援住宅・若者定住促進アパート整備（再掲） ★人口減少対策強化 ★結婚後の新生活のための引越、住宅賃貸費用支援 ★不妊治療・妊婦検診費用への助成 ★妊娠中の通院費等の助成 ★出生祝金、絵本等の贈呈 ★専門職による産後のケア支援 ★婚活サポート事業 ★高齢者世帯の除雪支援 ★地域包括ケアシステムの推進 など
医療の確保	町立病院と町内診療所、山形大学医学部付属病院や公立置賜病院などが連携した医療の確保、健康づくりの推進 など	<ul style="list-style-type: none"> ●町立病院・健康福祉センター再編による保健・医療・福祉の一元化やデジタル・オンライン化 ★高校生までの医療費無料化 ★病児・病後児保育の検討 ★生活習慣病予防等の健康教育 など
教育の振興	地域・人を知る教育/教育環境（再掲）、文化・スポーツ等を核とした地域活性化、荒砥高校の魅力化 など	<ul style="list-style-type: none"> ●白鷹中学校、各小学校施設の計画的な改修 ●各スポーツ施設改修 ★聞き書き甲子園事業（再掲） ★荒砥高校魅力化（長期インターン・公営塾の検討） ★食育・地産地消の推進 ★きめ細やかな指導による英語力向上 ★GIGAスクール構想推進による情報教育環境の充実 など
集落の整備	コンパクト+ネットワーク（地域資源を活かし相互補完し連携するまちづくり）、立地適正化計画に基づく居住誘導・都市機能誘導、小さな拠点との連携、空き家対策 など	<ul style="list-style-type: none"> ●鷹山地区の拠点整備としてのコミュニティセンター、除雪機械格納庫等の一体的な整備 ★住民・団体等が主体の特色ある地域づくり活動への支援強化（SDGs・地域で高齢者を支える仕組みの構築・ICTリテラシー向上の取組等） ★危険空き家の対応、空き家解消に向けた支援 ●鮎貝地区コミュニティセンター大規模改修 など
地域文化の振興等	歴史・文化・伝統芸能、芸術文化鑑賞、文化・交流・人づくりの拠点の適切な運営 など	<ul style="list-style-type: none"> ●歴史民俗資料館周辺整備 ★歴史民俗資料館を核とした歴史と文化の発信 ★伝統芸能保存伝承の推進 ★子どもたちの芸術文化活動支援、各種団体の育成 など
再生可能エネルギーの利用の推進	2050カーボンニュートラルに向けた取組 再生可能エネルギーの活用推進 など	<ul style="list-style-type: none"> ★森林資源等を活用したバイオマスエネルギーの推進 ★地球温暖化対策実行計画に基づく温暖化対策の推進 など
その他持続的発展に必要な事項	特色ある地域づくりの推進、民間活力活用と行財政改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> ★住民・団体等が主体の特色ある地域づくり活動への支援強化（再掲） ★次世代型行政サービスの推進（再掲） など

白鷹町過疎地域持続的発展計画に掲げる個別目標

・第6次白鷹町総合計画の目標値を整合性をとり、以下の通り設定。

項目	目標
移住・定住・地域間交流の促進、 人材育成	人口の社会減数 △24人程度（年間）
産業の振興	創業数 5件以上（計画期間累計）
地域における 情報化	情報の共有と町民主体のまちづくりに対する町民満足度35%以上
交通施設の整備 交通手段の確保	公共交通体系の充実の町民満足度35%以上
生活環境の整備	住みよい居住環境の町民満足度20%以上
子育て環境の確保、高齢者等の保健 及び福祉の向上及び増進	出生数 70人程度（年間）
医療の確保	町立病院の経常収支の黒字化（988千円以上）（収益の増）
教育の振興	成人式時アンケートの地元回帰志向65%以上
集落の整備	「元気な地域づくりの推進」の町民満足度30%以上
地域文化の振興等	芸術祭参加率18%以上（年間）
再生可能エネルギーの利用の推進	再エネ活用補助制度利用件数15件以上（年間）
その他持続的発展に必要な事項	「元気な地域づくりの推進」の町民満足度30%以上



白鷹町まち、ひと、しごと創生有識者会議において、毎年度、達成状況の評価を実施